学齢期の保健

宮 井 信 行 教授 五十嵐 裕 子 非常勤講師

内 海 みよ子 非常勤講師

3年次後期·選択

2単位・30時間

【概要・目標】

発達発育期にある児童・生徒の健康について実態を把握し、学校と家庭・地域社会の役割と連携の 重要性を学び、健康教育・健康管理・安全について理解を深める。

- 1) 学校という組織体の中で学校保健の意義と目的を理解する。
- 2) 養護教諭の特性と役割について理解する。
- 3) 健康教育の推進の必要性について、その実際を学習する。
- 4) 救急処置の基本的な意義と、養護教諭の的確な判断と処置方法について学ぶ。
- 5) 地域の特性、学校規模と特色などを踏まえたうえで、学校保健活動の実際を学習する。

【授業内容のスケジュール】	(担 当)
1) 発達発育期にある児童・生徒の現状理解と課題	内 海
2) 学校保健の意義、学校保健の内容	宮 井
3) 学校保健関係職員の役割、保健室の機能	宮 井
4)~7) 学校保健活動の実際	五十嵐
学校保健活動の現状と課題	五十嵐
8) 児童生徒の心身の発達と健康	内 海
9) 児童生徒・教職員の健康診断(意義、方法、事後措置)	宮 井
10) 学校環境の衛生管理	宮 井
11)12) 院内学級における児童生徒の保健	内 海
13) 感染症対策、救急処置、学校安全	内 海
14)健康教育、健康相談	内 海
15) 学校保健計画・学校保健組織活動	内 海

【評価】

学習目標達成度(試験、レポート)に基づき評価する 五十嵐:試験(60%)、提出物(30%)、出席状況(10%)

【教科書】

授業時に資料を配付する

【推薦参考図書】

「新版・養護教諭執務のてびき 第 10 版」植田誠治・河田史宝他監修 東山書房 「新養護概説<第 11 版>」采女智頭江編集代表 少年写真新聞社

【その他】

連絡先: miyain@wakayama-med.ac.jp (宮井)